

# LION news

2020/02/18  
第 1431 回例会

1月28日(火)「金沢ニューグランドホテル」5階「銀扇」にて第1430回例会が大垣ライオンズクラブ第二副会長 高木安彦L、幹事 安田光利L、姉妹提携委員長 松田吉史L、計画委員長 小島栄介L、小田普康Lをお迎えし開催されました。

野村会長のご挨拶では、令和2年4月12日に行われる大垣ライオンズクラブとの合同例会、及び今回で4回目を迎えるランドセルギフトの合同委員会のためにお見えになられた大垣ライオンズクラブの方々へ感謝を述べられました。また、昨今、猛威を振るっている新型コロナウイルスについて触れられ、ワクチンの開発により事態は終息に向かうと思われるが、感染が拡大しないように祈念しているとお話がありました。



大垣ライオンズクラブを代表して大垣ライオンズクラブ第二副会長 高木泰彦Lより、ランドセルギフトについてお話がありました。3年前に東南アジアにランドセルを送りたいという思いを持ち、当時アフガニスタンにランドセルを贈呈していた金沢東ライオンズにご協力をいただき、児童の顔が見られる方が良いとい

うことからタイを贈呈先と決め、紆余曲折がありながら、昨年事業を達成することができました。今回も報道の協賛等もあり、事業に大切な「盛り上がり」にも勢いがついており、コストパフォーマンスも良い事業であることから、継続、拡大を念頭に置き、金沢東ライオンズクラブと一緒に盛上げていきたいとご挨拶がありました。合わせて参加された児童からの心のこもった感謝のお手紙が配布されました。

## 各種報告・PR事項

『献血街頭キャンペーン』  
2月9日(日)小雪舞う中、武蔵が辻周辺にて献血街頭キャンペーンを行いました。新型コロナウイルスの影響もなく、近江町は人であふれていました。

献血ルームは10時オープンより予約の方々次々と訪れ、意識の高さを感じました。



今回も星稜大学から赤十字奉仕団のメンバー5人が参加し、LCメンバー12名と一緒にティッシュ配りをしました。学生さんは就職活動中にもかかわらず、活気あふれる活動をしてくれます。皆さんありがとうございました。/社会奉仕委員長 L.永野琢也

## 『明るく伸びよう青少年』第9回初春書き初め大会・第4回かるた大会

2月2日(日)に金沢芸術村で開催されました。書き初め大会81名、かるた大会47名と前年度を上回る参加者でした。書き初め大会では、全学年ともレベルが高く一筆一筆に気持ちが乗った作品が多かったように感じられました。また、かるた大会では体育会系にも劣らない素早い動きには圧倒されました。両大会ともに年々レベルが向上しているよう感じました。晴天に恵まれ、メンバー総勢32名が気持ちよく奉仕できたこと喜ばしく思っております。尚来る2/25(火)展示作業、3/1(日)表彰式も多数の参加宜しくお願い致します。/青少年育成委員長 L.横田 恭一



## CN60周年記念負担金の件

10月28日に日航ホテルで行われるCN60周年の負担金として1万円の負担ということが理事会で承認されましたので、宜しくお願いします。また、大垣ライオンズクラブとの合同例会の際、4月13日に片山津ゴルフ倶楽部・加賀コースにてゴルフが行われます。ゴルフ部会の方以外の方もご参加ください。/CN60副実行委員長 L.作田 一則

副テールツイスターの中山Lより、季節感が年々なくなっているように思われるが、年中行事の存在が薄らいできていることが原因ではないかと……。2月2日にアクティビティーとして書き初め大会が実施されますが、書初めの由来は平安時代に始まり、江戸時代に1月2日に吉書始めと言われる1年の目標をしたためたということが現代の書初めに至っているという説明があり、伝統を重んじる書き初め大会、かるた大会は素晴らしいアクティビティーだというお話があり例会は終了しました。